

令和元年度 県下高等学校フェンシング選手権大会

実施要項

大会名 県下高等学校フェンシング選手権大会
兼全九州高等学校選抜フェンシング大会熊本県予選会
主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
後援 熊本県フェンシング協会
主管 熊本県高等学校体育連盟フェンシング専門部

1 期 日 令和元年10月26日(土)～10月27日(日)

2 会 場 開新高等学校 フェンシング場

3 競技日程 26日(土) 学校対抗(フルーレ・エペ・サーブル)
個人対抗(フルーレ予選)
9:00 用具検査(メタルジャケット・マスク・剣)
9:15 監督会議
9:30 開会式
10:00 学校対抗・第1試合(フルーレ)
11:00 学校対抗・第2試合(エペ)
12:00 学校対抗・第3試合(サーブル)
14:00 男子フルーレ予選プール
15:00 女子フルーレ予選プール
27日(日) 個人対抗(フルーレ決勝・エペ予選決勝・サーブル予選決勝)
9:00 男子フルーレ決勝トーナメント
10:00 女子フルーレ決勝トーナメント
11:30 用具検査(メタルジャケット・マスク・剣)
13:00 男子エペ・女子サーブル予選プール
14:00 男子サーブル・女子エペ予選プール
15:00 男子エペ・女子サーブル決勝トーナメント
16:00 男子サーブル・女子エペ決勝トーナメント
閉会式

※個人対抗フルーレは、参加人数により、第1日目に
決勝トーナメントまで行うこともある。

4 競技種目 (1) 個人対抗 フルーレ・エペ・サーブル
(2) 学校対抗 フルーレ・エペ・サーブル

5 競技規定 (公社)日本フェンシング協会試合規則及び(公財)全国高等学校体育連盟フェンシング専門部の規則による。一部熊本県高等学校体育連盟フェンシング専門部の申し合わせ事項を適用する。

6 競技方法 (1) 個人対抗
プール方式とトーナメント方式の混合方式とする。(ただし、参加人数が少ない場合はプール方式で実施する。)
プール方式では、男子・女子とも3分間(実働)5本勝負、トーナメン

ト方式では、男子・女子とも3分間（実働）3セット（セット間の休憩は1分）15本勝負とする。

- ア 勝率（ $V \div M$ ）の高い者を上位とする。
 - イ 突数（ TD ） \div 被突数（ TR ）の指数の高い者を上位とする。
 - ウ 突数（ TD ） \div 試合数（ M ）の指数の高い者を上位とする。
 - エ 上位が全て同じ場合は、昇進のために必要ならばバラージを行う。
 - オ バラージを3名以上で行い、再び勝数が同じ場合は次のようにする。
プールとバラージ双方の総計の指数（ $TD - TR$ ）の差で決める。
なお同じ場合はプールとバラージの被突数の総計の少ない者を上位とする。以上二つの結果でも決まらない場合は再びバラージを行う。
- (2) 学校対抗
- 1チーム5名編成で、3名の選手によるリレー方式とする。
男女とも45本勝負で試合時間は、3分間（実働）とする。
各対戦は、9試合目で45本を先取した方、または、9試合目が終了した時点で得点の多い方を勝ちとする。
 - ア チーム勝数（ $V \cdot E$ ） \div チーム試合数（ $M \cdot E$ ）の指数の高いチーム。
 - イ 個人総突数（ $TD \cdot I$ ） \div 個人総被突数（ $TR \cdot I$ ）の指数の高いチーム。
 - ウ 個人総突数（ $TD \cdot I$ ） \div 個人総試合数（ $M \cdot I$ ）の指数の高いチーム。
 - エ 上記全てが同じ場合は、代表者1名により5本勝負の決定戦を行う。
（ただし、九州選抜大会出場に必要なときのみ行う。）
何らかの理由で選手が2名になった場合は、そのチームを棄権とし最初から出場しなかったものとする。
 - オ フルレーに参加する選手は、エペもしくはサーブルへも参加できる。
ただし、エペとサーブルの両方へのエントリーは認めない。

7 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校に在学する生徒で、熊本県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- (2) 年齢は平成13年4月2日以降生まれたものとする。ただし、出場は第2学年までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チーム編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (4) 合同チームによる大会参加
 - ア 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - イ 少子化等に伴う部員不足等で合同チームによる大会参加については、別に定める規程に従い大会参加を認める。
- (5) 転校後6ヵ月未満の生徒の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、各専門部で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (6) 参加選手は健康診断書の結果異常のない生徒で学校長の参加申込を必要とする。
- (7) その他の事項については、（公財）全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (8) 参加資格の特例は、熊本県高等学校体育連盟の「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
- (9) 外国人留学生の参加については、学校対抗では1名までエントリーを認める。個人対抗は種目に関係なく1校から男女2名までエントリーを認める。

- 8 引率・監督 (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。監督が外部指導者の場合、引率責任者を必要とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 学校対抗で男子・女子選手が同一校から参加するときは、それぞれの選手を指導する監督を必要とする。

9 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

(1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

- ア 大会プログラムへ掲載する。
- イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
- ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。

(2) 競技結果(記録)等の取扱い

- ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
- イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
- ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

- 10 表彰 学校対抗 3位まで 個人対抗 4位まで 賞状を授与する。
※ 学校対抗(F・E・S)1位のチームは今年度全九州高等学校選抜フェンシング大会の出場権を得る。

- 11 組み合わせ 主管専門部の責任において行う。

- 12 参加申込 下記要領で行うこと。

参加申し込みについて

(1) 締切日 令和元年9月27日(金) 《 必 着 》

(2) 申込先 〒862-8677 熊本市中央区大江6丁目1番33号
開新高等学校内 和田 勝博 宛
TEL 096-366-1201 FAX 096-372-6052

(3) 参加費 高体連加盟校の生徒1名につき500円
高体連非加盟校の生徒1名につき1,000円

(4) 振込先 振込局 熊本大江六郵便局
口座番号 01700-0-141889
口座名称 熊本県高体連フェンシング専門部

令和元年度 県下高等学校フェンシング選手権大会

参加申込書

(男子の部 ・ 女子の部)

選手名	学年	生年月日	年齢	参加種目			
				F	E	S	学
1		平成 年 月 日					
2		平成 年 月 日					
3		平成 年 月 日					
4		平成 年 月 日					
5		平成 年 月 日					
6		平成 年 月 日					
7		平成 年 月 日					
8		平成 年 月 日					
9		平成 年 月 日					
10		平成 年 月 日					

- ◆男子の部・女子の部に○印をつけてください。(男女出場校はコピーしてください。)
- ◆選手名はフルーレのシード順に記入してください。
※エペ・サーブルのシード順は①、②のように書いてください。(別紙2の例のように)
- ◆学=学校対抗の参加種目にF=フルーレ・E=エペ・S=サーブルをつけてください。

監督氏名	F :	連	学校 ()	—
	E :	絡	自宅 ()	—
	S :	先	携帯 ()	—
高等学校長			印	

令和元年度 県下高等学校フェンシング選手権大会参加生徒一覧

参 加 生 徒 一 覧

学 校 名	高 等 学 校
記載責任者	印
参加生徒数	男子【 名】 女子【 名】 合計【 】

	氏 名	学年		氏 名	学年
1			1 1		
2			1 2		
3			1 3		
4			1 4		
5			1 5		
6			1 6		
7			1 7		
8			1 8		
9			1 9		
1 0			2 0		

生徒参加数 () 人 × 参加料 500 ・ 1,000 円 = () 円

※ 上記一覧表に参加者を記入し、記載責任者押印のうえ参加申込書に同封してください。

別紙1 大会参加料納入方法

参加申し込みと同時に、エントリー数に高体連加盟校の生徒の場合500円を乗じた額を、高体連非加盟校の生徒の場合1,000円を乗じた額を下記の例のように、熊本県高体連フェンシング専門部の郵便局口座へ払い込むこと。(払込代金は各学校で負担願います。)

記入例 郵便局払込用紙

払込取扱票											
00		口座記号・番号はお間違えのないよう記入してください									
口座記号				口座番号(右詰めで記入)						金額	
017000				141889						¥30000	
加入者名 熊本県高体連フェンシング専門部				料金		備考					
○○高校フェンシング部(男・女) 20人 × 500円 = 10,000円 〒862-0000 ○○市□□区△△町1-2 ○○高校 熊本 太郎 様 (ご連絡先電話番号 096-333-4444)											
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。											

各票の中印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

記載事項を訂正した場合は、その箇所を訂正印を押しつけてください。

振替払込請求書兼受領証											
017000											
口座記号				口座番号(右詰めで記入)						金額	
017000				141889						¥30000	
加入者名 熊本県高体連フェンシング専門部				料金		備考					
○○高校 熊本太郎 様 料金額 備考											
この受領証は、大切に保管してください。											

令和元年度 県下高等学校フェンシング選手権大会

参加申込書

(男子の部 ・ 女子の部)

選手名	学年	生年月日	年齢	参加種目			
				F	E	S	学
1 熊本 太郎	2	平成 14年 5月 1日	17	○	①		F・E
2 八代 次郎	2	平成 14年 6月 1日	17	○		①	F・S
3 荒尾 三郎	2	平成 14年 7月 1日	17	○	②		F・E
4 玉名 四郎	2	平成 14年 8月 1日	17	○		③	F・S
5 山鹿 五郎	2	平成 15年 2月 1日	16	○	⑤		F・E
6 宇土 六郎	1	平成 15年 10月 1日	16	○	③		E
7 人吉 七郎	1	平成 15年 11月 1日	16	○		②	S
8 天草 八郎	1	平成 16年 2月 1日	15		④		E

例 肥後高校男子チーム

団体選手

熊本 太郎
八代 次郎
荒尾 三郎
玉名 四郎
山鹿 五郎

個人フルーレ (シード順)

1 熊本 太郎
2 八代 次郎
3 荒尾 三郎
4 玉名 四郎
5 山鹿 五郎
6 宇土 六郎
7 人吉 七郎

エペ・サーブルは、それぞれのシード順を①、②のように書いてください。

フルーレのシード順に書いてください。

個人エペ (シード順)

1 熊本 太郎
2 荒尾 三郎
3 宇土 六郎
4 天草 八郎
5 山鹿 五郎

個人サーブル (シード順)

1 八代 次郎
2 人吉 七郎
3 玉名 四郎